

地域を支える仲間たち！

“小さな屋台村～郷～”の巻



▲活動拠点の集落活動センター北郷(旧北郷小学校)には、あったかふれあいセンターも併設

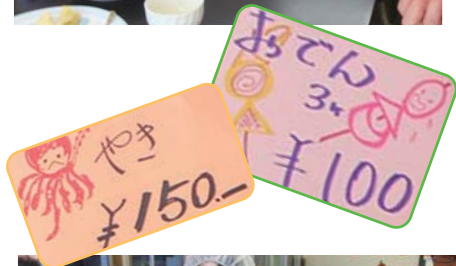
▼正午:楽しい“まかないランチ”も大きな“活動源”です

北郷地域の活性化を目指し、地域ぐるみで取り組んでいる“小さな屋台村～郷～”は、偶数月の第3水曜日に開催されているとのことです。

今回も前日から準備され、おじゃました当日の12月19日も、調理室には朝早くから地域内外の有志たちの沢山の笑顔があふれていました。



午前9時:朝日の差し込む調理場では、楽しい会話の中、地域産品や自家栽培の野菜などによるご馳走づくりが、手ぎわ良く進みます



午後5時:出来立てのお目当ての品々を…(上と右)



午後5時:宮川会長も準備やレジ係にと大忙しです!



午後5時過ぎ:隣の部屋が食堂に早変わり。その隣ではお目当ての“小さな屋台村～郷～”の開業です(上と左)

集落活動センター北郷
宮川 一郎会長の声

平成25年5月に誕生した「集落活動センター北郷」は、3年間の支援員配置期間終了後、地区住民が主体となって運営をしています。この「屋台村」や「春・秋のウォーキング」などの多くの行事が地区内外の住民有志の無償ボランティアでの運営となっており、これの解消が大きな課題となっております。

このため、今後は町内外の集落活動センターなども情報交換をし、地域の特性を活かした商品の販売などの収益活動の拡大や、地域の活力源となる若い世代の増加を目指した活動にも取り組まなければと考えているところです。